

平成26年度第12回天童市教育委員会について（報告）

日 時 平成27年1月23日（金） 午前10時  
場 所 教育委員会 第一会議室

<委員長あいさつ>

2015年、それぞれの課等が実施している様々な施策において、実りある教育活動が展開できればと思っています。

また、調査委員会につきましても、積極的に推進されていることに感謝申し上げます。

最近、教職員が関係する事故が多発しています。教育は、教える側と市民の皆様、そして子どもたちとの信頼関係があつていい教育が行われるのだらうと思っています。これまでも教職員の綱紀粛正についてはご指導をいただいている訳ですが、今後ともさらに一層、教職員の信頼が保てるような行動をとれるように、皆様方からご指導いただければと思っています。よろしくお願いします。

<議 事>

議第31号 天童市西沼田遺跡公園の設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正について

<可決する>

審議経過

教育長：寄託を受けたものは後で返すということですか。

事務局：資料としてお渡ししているものは、平成27年3月31日までと記載されていますが、今後もずっと展示してほしいとの申し出がありました。寄託の場合には、一年毎に本人の意思を確認することになっていますので、毎年確認することになっています。

委員長：今回の議案は、受託証書様式第11号の一部改正ですが、この他に寄託申込書というものもあるのですか。

事務局：寄託申込書は様式第9号としてありますが、内容の変更がありませんので、議案としては提案しておりません。

議第32号 給食費の改定について

<可決する>

審議経過

委員：近隣の市町とは比較検討をしたのですか。

事務局：比較いたしました。近隣市町のほとんどが平成26年4月に値上げをしています。本市の給食費はそれでも低い方です。

審議経過

委員長：新規の評議員、継続の評議員はどのようになっていますか。

事務局：3名の方が継続で、2名の方が新規です。

< 報 告 >

---

事務局：①2月及び3月の主な日程について

②インフルエンザ発生状況と卒業式・入学式の日程について

③新成人を祝う会の出席率等について

④第2回調査委員会及び第3回調査委員会の概要について

委員長：来年の新成人を祝う会は、どこで開催しますか。

事務局：市民文化会館で実施する予定です。

委員長：天童市の新成人を祝う会の出席率は高いようです。さらに上がるようにお願いします。

事務局：資料が足りなくなるほどの出席者でした。未確認ですが、午前中山形市の成人式に出た方が、その後、天童市の式典に一部来られたという話を聞きました。

委員：出席率が高い要因は何でしょうか。

事務局：日程の変更があるのではないのでしょうか。平成24年度に見直しを行いました。新成人や保護者等へのアンケート調査を行ったところ、成人の日の翌日が仕事だったり授業だったりするため、日曜日に開催してほしいという要望が多くありました。また、午前中となると女性の支度が大変であるということもありました。

委員：参加される方の意見を取り入れた結果、出席率が高くなったということでしょうかね。

委員：子どもたちのインフルエンザの状況は分かりましたが、先生方の状況はいかがですか。

事務局：各学校の先生の休みを把握している訳ではありませんが、授業に支障があるような状況ではありません。当然、流行っている状況ですので、子どもたち以上にうがい、手洗い、体調管理を行うとともに、管理職の方には、日ごろから健康管理の状況把握を行い、早めの対応をお願いしています。

委員：インフルエンザに罹患してから、学校に出てこられる目安はどのようになっていますか。

事務局：きちんと治らないで出てくると、感染が拡大しますので、発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日経ってから学校に来るようにしています。保護者の方が医療機関を受診して指示を受けたもの、学校で

は校医の指導をいただきながら、集団発生に繋がらないように配慮しています。

委員：インフルエンザには、免疫が落ちて疲れた時に罹患しやすいようですが、今、子どもたちは習い事や部活などで睡眠時間が取れていない状況があるようです。テレビで睡眠障害の特集がありましたが、免疫が落ちた時に風邪にかかりやすいということがあります。学校によっては睡眠をどれ位取っているか調査しているところがあるようですが、栄養の摂取も大切ですが、睡眠をきちっと取っているかも大切です。体のバロメータとして、子どものうちから10時間睡眠を取るということを言っていました。高学年になってくると学習する量も増えてくるので、大人がそういう環境を作ってあげないといけません。例えば、R-1というヨーグルトを摂取している学校は、インフルエンザに罹る率が低いというデータが出ています。折角お金をかけて給食を改善するのであれば、事前対策として、長期的にデータを取りながら、子どもたちの環境を整えていくということが大切なのではと思います。便利な時代になっているのに、子どもの体が弱いというのは不思議です。蓄積されたものを改善することは大変なので、子どものうちからの見直しが必要であると思います。

委員長：委員の皆さんから何かありませんか。

無いようですので、第12回教育委員会会議を終了します。